

第9回川崎白百合ライオンズクラブ杯兼第41回川崎市春季低学年サッカー大会〈麻生地区予選〉 大会要項

※以下、川崎市サッカー協会第4種委員会発行の大会要項より一部抜粋。赤字部分は麻生区ジュニアサッカー連盟オリジナル含む。

10. 参加資格 : [1] 2024年度川崎市サッカー協会加盟チーム及び登録選手である事。
[2] 8名以上の登録とする。また、以下の条件を満たしていれば2チームまでエントリー出来る。
①1つのクラブで小学校2年生が17名以上いる事。
②スタッフ(監督・コーチ)がそれぞれのチームに違う者が帯同出来る事。
③地区予選抽選会後、本大会終了まで2チーム間での選手の入替え・貸し借りを行わない事。
[3] スポーツ傷害保険に加入している事。
[4] 1チームに付き2名の2024年度審判有資格者が帯同出来る事。
11. 対象 : 小学校2年生以下1年生以上の男女で構成されたチーム
12. 参加費 : 8,000円(1チームに付き)
13. 表彰 : 優勝～第4位のチームに賞品及び賞状を授与する。優秀選手賞として各チーム1名メダルを授与する。
14. 報奨 : 優勝～第4位のチームに「第41回川崎市春季低学年サッカー大会〈中央大会〉」の出場権を与える。
15. 競技方法 : [1] 8人制とし、中央大会はトーナメント方式で行なう。
[2] 地区予選でリーグ戦方式の順位決定方法は、①勝点(勝ち3、引き分け1、負け0) ②得失点差 ③総得点
④当該チームの試合結果 ⑤抽選(コイントス)の順とする。
また、トーナメント方式の順位決定方法は、同点の場合はPK戦(3名)とする。なお、延長戦を行なう場合は10分間とする。
[3] 中央大会で同点の場合は、PK戦(3名)で上位進出チームを決定する。但し、準決勝から10分間の延長戦を行ない、
なお決しない場合にはPK戦(3名)にて決定する。
16. 競技規則 : 実施年度の日本サッカー協会発行の「競技規則」並びに「8人制サッカー競技規則」(2020年12月1日発行)に準ずる。
但し、以下の項目は本大会規定による。
[1] フィールドは縦60m×横40mを基本とする。
[2] ゴールは幅5m×高さ2.15m(少年用ゴール)とする。
[3] ボールは4号球を使用する。
[4] 試合開始時(メンバーチェック時)8名未満の場合は棄権とみなし、不戦敗「0-3」とし、不戦勝チームには勝点「3」、
不戦敗チームには勝点「-1」とする。
また、試合中に6名未満となった場合についても棄権とみなし、上記と同様の扱いとする。
[5] 各試合における登録(メンバー表)はスタッフ3名とエントリーされている選手30名以内とするが、ベンチに入れる
選手の人数は制限しない。但し、登録選手と別色のビブスを着用し、区別が出来るようにする。
[6] 交代は交代ゾーンより自由に行ない、交代人数・回数は制限しない。但し、競技者が負傷している場合は、
主審の承諾を得た上でどこからフィールドを離れても良い。また、一度退いた選手が再び出場する事が出来る。
なお、交代用紙は不要とする。
[7] 基本ユニフォームは正・副2着用意する。どうしても用意出来ない場合は背番号付きビブスのみ使用を認める。
[8] 決勝トーナメントは主審1名・副審2名・第4の審判1名の4名で行なう。
地区予選は有資格者の審判2名で行なう事も可とする。必ず審判服(上下)を着用の上、
日程表の審判割当てに従い責任を持って行なう。
「審判証(写真付き)」を持参する事。なお、「審判証」は印刷したもの、端末(スマートフォン等)表示を認める。
[9] 試合時間は20分(前後半10分)とし、インターバルは5分とする。
[10] 飲水タイムの有無は、試合開始前に通告する。
[11] 退場者が出た場合には選手を補充する事が出来る。その場合には、主審は選手の補充が済むまでは試合を停止する。
また、警告・退場は当該試合にのみ適用する事とし、次の試合への累積は行なわない。
[12] メンバー表は試合開始20分前迄に本部へ1部、対戦相手へ1部提出する。
なお、メンバーチェックは試合開始10分前に行なう。
20. 特例措置 : [1] 地区予選でエントリーが3チーム以下の場合、隣接区との合同地区予選を認める。
[2] 本大会では以下を認める。
①エントリーしようとする対象学年人数が7名以下のクラブで合同チームを編成してエントリーする事。
②少女選手のみで単独または合同チームを編成してエントリーする事。
③2チームエントリーのチームが、少女選手のみで別チームを編成してエントリーする事。
なお、合同チームを編成するチーム数は問わない。合同チームの場合、窓口を1つにして申込みおよび振込みを行なう事。